

平成30年4月11日

苗木小学校・苗木中学校の保護者様

苗木小学校長 中嶋 厚
苗木中学校長 加藤 源也

児童生徒を下校させることが危険な状況への対応について（重要）

陽春の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より学校の教育活動にご理解・ご協力を頂き、ありがとうございます。

さて、近年気象災害が多くなり、また、東南海地震の可能性も増していると言われております。

現在、「警報」「Jアラート」等に対しては、中津川市教育委員会から出されている指針（毎年年度初めに配布）に基づいて、各学校ごとに対応しています。

しかし、登校後に発令された気象警報が長時間継続したり、地震による大規模な災害が発生したりした場合は、隣接している苗木小学校と苗木中学校は、連携して児童生徒の安全確保に努めなければならないと考えています。したがって、両校の児童生徒を下校させることが危険であると判断される場合、児童生徒を学校に待機させ、小中同時にお子さんの引き取りを保護者の皆さんにお願いするケースを想定しています。その際、児童生徒の引き渡しが、できるだけ混乱なく、かつ、安全にできるよう、ふだんから引き取りの仕方を、学校と保護者の皆さんで共通理解しておくことが必要です。

対応の基本を、下記のようにしますので、熟読頂き、ご理解とご協力をお願いします。

記

- 1 小中両校の児童生徒を下校させることが危険であると判断された場合、子どもを学校に待機させて、小中同時に保護者への引き渡しを行う。（場合により各校単独の引き渡しもあり得る。）
 - ・登校後に発令された気象警報が解除されず、危険な状況が続く場合。
 - ・大きな地震により災害が発生し、児童生徒だけで帰宅させることが危険な状況の場合。
 - ・激しい雷が継続する場合。 その他
- 2 小学校・中学校、合同で児童生徒の引き渡しを行う場合の基本
 - ①「学校情報メール」で、お子さんの引き取りのお願いと、引き取り開始時刻を連絡します。
 - ②車の学校への進入・退出は、混雑を緩和するため、必ず裏面の図の→のようにしてください。（中学校への進入・退出は、資源回収の時と同じです。）
 - ③小学校と中学校の両方にお子さんがある場合、原則小学生を先に引き取ってください。（安全上の理由等がある場合は、中学生が先でも可。）

小学校と中学校間は、図の→にしたがって車で移動して頂いて結構です。
 - ④引き取りは、保護者、または、保護者に依頼された成人の家族・親族とします。（近所のお子さんや、保護者の友人のお子さんを引き渡すことはしません。）
 - ⑤引き取りに来る方の安全を第一に考え、あわてないで迎えに来てください。迎えが来るまでおさんは学校で預かりますので、安心してください。
 - ⑥引き渡し場所（状況により、変更することがあります。）

小学校…体育館
中学校…教室（体育館下足箱でスリッパに履きかえて教室へ）
 - ⑦「引き渡し名簿」or「引き渡しカード」に署名をして、お子さんを引き取ってください。
 - ⑧大規模な被害や停電等で、学校情報メールや電話が利用できない、または、制限される場合も、原則以上のように対応したいと思います。